日本の取り組み

「福島第一原子力発電所第4,5号機の配管取替工事における線量低減」 東京電力 牧平淳智氏



福島第一原子力発電所4,5号機における RHR 配管取替作業での線 量低減対策について発表した。線量低減対策としては、

- ・配管のフラッシング、
- ・仮設遮へいの設置、
- ・ブローダウン水の処理(4号機)
- ・リモート線量モニタリングの導入

などが実施された。リモート線量率モニタリングについては、高線量率作業では、作業員は通常の電子線量計の他に無線線量計 APD (Alarm Personal Dosimeter)を装着する。また、防護服の内側に付けた線量計を衣服の上(外)からもモニターできるようにした。





